

ビジネスをサイエンスする

2018

創立102年目の挑戦!



長野県赤穂高等学校 商業科通信

vol.118

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる

赤穂高商業科生徒は、 春期検定ウィーク【6/10~7/01】に取り組み中です!!!

4
週
連
続
!

6/10(日) 日商簿記検定

6/17(日) 全商珠算・電卓実務検定

6/17(日) 秘書検定

6/24(日) 全商簿記実務検定

7/01(日) 全商ビジネス文書検定

※上記検定を商業科生徒が全て受ける訳ではありません。
選択した授業や個人の希望によって受験しています。



~~ 商業科における検定の意義 ~~

商業科にとって検定は、学習成果の到達点としての目標であり、また学習内容の確認や、習得した技能・知識を客観的に証明するものです。検定の上級に合格することは就職や進学に有利になるばかりでなく、自分の自信にもなります。よって生徒たちは日常から各種検定に積極的に取り組んでおり、親しんでいます。それぞれ検定は年に2回実施が多く、入門級から上級までスモールステップで級を上げていくことができます。商業科では高校3年間を使って計画的にできるだけ多くの検定の上級(全商検定なら1級)に挑戦しよう呼び掛けています。

~~ 赤穂高校商業科で取得できる最上級の検定は ~~

商業科のカリキュラム(授業)の範囲においては、簿記分野なら「日商簿記検定2級」、情報分野なら「情報処理技術者試験 IT パスポート」でしょう。授業に加え課外活動(商業実践部)においてもさらに勉強に打ち込んだ場合、過去には「日商簿記検定1級」に合格した例があり、「情報処理技術者試験基本情報技術者」の合格も夢ではありません。やる気次第で誰でも上位級に挑戦できるのも検定の魅力です。